

## IT21 の会 (平成 21 年 6 月) 第 133 回議事録

日 時 : 平成 21 年 6 月 6 日(土) 14 時 30 分 ~ 16 時 30 分

場 所 : 日本技術士会 荳手第二ビル 5 階 C・D 会議室

出席者 : 13 名

### 配布資料

- ・ 0906-1 日本システムアドミニストレータ連絡会と IT21 の会 (田中氏)
- ・ 0906-2 IT21 の会 12 期一般会計収支報告書 (丸山氏)
- ・ 0906-3 出席表

### 議 事

- 1 . 議事および資料確認 田中氏
- 2 . 会計報告 丸山氏
  - ・ 資料により会計最終報告。
  - ・ 会計監査人より適正との報告あり。
  - ・ 例会出席者全員の拍手により承認された。
  - ・ 7 月に 13 期予算を作成する。
- 3 . 13 期役員所信表明  
会長 佐野庄一氏, 副会長 工藤司氏,  
運営 加藤亨氏, 会計 山下真吾氏(代理報告)  
活動方針 佐野庄一氏
  - 1 ) 会員の交流, 活性化, ML と SNS の改善, 名簿管理を改善する。
  - 2 ) 外部発信 : 内部コンテンツを外部に。  
また, 繰越金の有効活用を考える。HP 上で速やかに 13 期体制を UP する。
- 4 . 「日本システムアドミニストレータ連絡会と IT21 の会」 田中茂氏

JSDG (Japan System aDministrator Group) とは, 業務改革を推進するリーダーとして利用者の視点で IT の活用を促進し, 社会の発展に寄与する人材で, その趣旨に賛同するメンバーで構成される。

  - ・ 歴史  
1997 年 1 月 ニフティの資格試験取得のためのフォーラムメンバーが試験合格の後, 上級システムアドミニストレータ連絡会として発足。2009 年 1 月に試験制度の変更に伴い日本システムアドミニストレータ連絡会と改名。
  - ・ 試験  
上級シスアド合格者 3800 名 昨年試験廃止。
  - ・ 会員  
正会員 297 名, 準会員 44 名。組織率 10%。 会員はユーザー部門が半数で, 情報システム部門が 1/4 を占める。
  - ・ 活動

ML と HP

全国大会と研修会

会員の執筆：@IT サイトの web 小説「目指せ！シスアドの達人」、web 漫画「こちらなにわ電機 総務課 あどみちゃん」

- ・ キーワード

言い出しっぺの法則：言い出した人がやる。

借勢：勢いを借りる。

アコモデーション / 衆議独裁

- ・ 試験への対応

初級システムアドミニストレータ IT パスポート。

上級システムアドミニストレータ，システムアナリスト IT ストラテジスト。

しかし，上級システムアドミニストレータ IT ストラテジスト。

世の中が求める人材へ私たちも変わらなきゃ。

- ・ JSDG が目指すもの

高度 IT 人材をベースとした利用者視点の人々が集まるコミュニティになる。

IT 利用者と提供者の橋渡しとしての役割。

業務改革を推進し情報戦略，経営戦略の実現を担う高度 IT 人材として社会に貢献。

あらゆる場面で改革を実現させる，強い意思，気概，魂を持って，互いに研鑽し合い，自己スキルを向上し，次世代のシスアドを育成する。

- ・ IT21 の会との接点について

共通する理念が多く，JSDG はユーザー・現場視点である。今後も接点を持ち，協力のあり方を探りたい。

- ・ 質疑応答

Q. IT21 とのコラボは？

C. ML で投げた結果，今回は初の取り組み。

Q. システムアナリスト協会との関係は？

A. IT ストラテジスト試験の勉強会を共催で開催したり，それぞれの研修会などを後援したりしている。

一緒の会になるのはどうかという案もでたこともあるが，それぞれに特徴があることを優先させて，JSDG は，ユーザー視点であるという役割を考えて当面は，別の組織としての位置づけを継続するという判断をした。

Q. 古い合格者は救われない？

C. 入札条件や試験科目免除等では読み替えされている。情報処理試験は能力テストであり，資格ではないと Wikipedia で論争されている。

Q. APEC エンジニアとの相互認証は？

C. 旧 1 種のみ。

Q. WEB 管理人は？

A. 5 人で運営している。

Q. 今後のコラボ企画は？

C. ユーザーの声や，お互いに求めるものを出し合う等。

Q. ミニ研修会にはコンスタントに参加者があるか？

A. 地域にもより人数差があるが、通常 10～30 名の参加がある。

ミニ研修会は会員のみが中心だが、一般参加が可能な場合もある。また、今年の全国大会でも 2 日目は一般参加 OK。

Q. 年会費は？

A. 2000 円です。

Q. IT21 から講師を送る等の需要はあるか？

C. スポット的にはあると思う。ゆるい繋がりならよいが、永続的には難しいかも。お互いに研修会、例会に参加してみる等。

Q. 研修会の議事録は作成しているか？

A. 議事録は作成していないが、プレゼン資料を会員専用 Web ページにアップしたり、活動記録をアップしたりしている。ただし、ミニ研に関しては、あえて、情報を開示せず、その場限りとしているケースも少なくない。

Q. ネットミーティングについては？

A. 2～3 回行なったことがある。

Q. SNS への移行は？

A. 検討したが、効果等が明確にできないこと、ならびに、運営面での課題に対する対応が明確にならず、移行できていない。

## 5. HP 委員募集について

中嶋氏

中嶋 HP 委員より、浦田委員退任に伴う新規募集をしているとの案内があった。

## 6. 「 $\mu$ ITRON (フリーソフト HOS) ポーティング概説」

加納幸博氏

フリーのリアルタイム OS (RTOS) には、例えば TOPPERS (名大) トヨタ系がある。

(1) HOS (Hyper Operating System) とは

淵上氏作成のフリーソフト。

ターゲット (ポーティングしたもの) 4 種ある。

(2) HOS のライセンスはゆるく、使用するのに規制が少ない。

(3) ポーティング手順 Texas Instruments の CPU へ

C 言語を使用する。  $\mu$ ITRON4.0

- 1) ターゲット CPU のレジスタの把握
- 2) ターゲット CPU のスタックポイントの把握
- 3) ターゲット CPU の割り込みベクタ及び割り込み処理の把握
- 4) ターゲット CPU の割り込み禁止
- 5) ターゲット CPU のスタートアップの把握
- 6) C 言語のポインタ等のビット数の確認
- 7) C 言語の引数の把握 (レジスタなのかスタックなのか)
- 8) タスクディスパッチの作成 (アセンブラ言語)
- 9) OS タイマーの作成 (割り込み部のみ)

CPU のハードに合わせるのに 1 ヶ月かかった。

・質疑応答

Q. ドライバは？

A. これからです。

Q. リナックスのような他社の特許侵害はないか？

A. トロンは特許なし。各社で少しずつ違う。

7. 初参加者の自己紹介

渡邊 真吾 氏（一次試験合格者祝賀会で勧誘されたそうです）

以上（記載者：牧野淳史）